



憧れのプロから直接指導

～ オリックス・バファローズ少年野球教室 / 市民球場 ～

2月6日、宮古島市民球場で春季キャンプ中のプロ野球球団オリックス・バファローズによる少年野球教室が開かれました。この野球教室は、宮古島市で毎年春季キャンプを行っているオリックスバファローズがキャンプ中に開催しているもので、今回は市内の小中学生およそ200人が参加。参加した子ども達は、憧れの選手から直接指導を受けるとあって、真剣な表情で練習に望んでいました。



今月の主な内容

- | | |
|------------------------|---------|
| 宮古島市住民意識調査(アンケート)結果報告 |P2 |
| 国民健康保険被保険者証・高齢受給者証更新日程 |P4 |
| お知らせ(子宮頸がんワクチン接種ほか) |P8 |





宮古島市住民意識調査(アンケート)結果報告

宮古島市では、合併して5年が経過したことに伴い、これからのまちづくりの基本となる「市総合計画(後期)」策定の参考資料とするため「住民意識調査(アンケート)」を実施しました。その結果を報告します。

回答者データ 有効回答者数：387人

★有効回答数

男性：179 女性：207
無回答：1 計 387人

★年齢及び地区別

地区	人数(男/女)
平良	271 (123/148)
城辺	39 (22/17)
上野	21 (11/10)
下地	18 (9/8)
伊良部	38 (14/24)

★職業

無職(退職者含む)、会社員、専業主婦、公務員、アルバイト、自営業、農林水産業など

★調査方法

年齢別(10歳刻み)に無作為抽出した、本市に住所を有する20歳以上の市民1600人へ調査票(アンケート用紙)を郵送 回収率：24.19%

年齢	人数(男/女)
20代	40 (21/19)
30代	63 (26/37)
40代	65 (23/42)
50代	67 (30/37)
60代	80 (41/39)
70以上	72 (38/33)

あなたは合併して良かったと思いますか？

	平良	城辺	下地	上野	伊良部	全体(人)	割合
大変良かった	26	1	0	2	2	31	8.0%
良かった	78	4	2	4	7	95	24.6%
良くなかった	22	12	9	5	7	55	14.2%
大変良くなかった	14	6	3	3	2	28	7.3%
どちらとも言えない	130	15	4	7	19	175	45.2%
無回答	1	1	0	0	1	3	0.1%
全体(人)	271	39	18	21	38	387	100%

全体では、「どちらとも言えない」と回答した割合が最も多くおよそ45%、次に「良かった(大変良かった)とおよび良かった」と回答した割合が32%超、「良くなかった(大変良くなかった)とおよび良かった」と回答した割合が22%弱となりました。

「どちらとも言えない」の割合から、合併前とあまり変わっていないと感じている方も多いものの、「良かった」の割合が「良くなかった」の割合を上回り、徐々に合併への評価は高まっていると考えられます。

「良かった」と答えた方の主な意見としては、「小さな島なので、一つの方向で進めるのは良い」「財政面の強化が図れた」「旧市町村の格差がなくなってきた」など。

「良くなかった」と答えた方の主な意見としては、「役所が遠くなって不便」「税金



今後、市に対して何を望みますか？(複数回答)

	平良	城辺	下地	上野	伊良部	全体(人)	割合
1 自然環境の保全	64	7	4	3	13	91	7.3%
2 新エネルギー導入	18	2	2	0	2	24	2.0%
3 農林業の振興	29	11	8	5	7	60	4.8%
4 水産業の振興	12	0	0	0	3	15	1.2%
5 観光の振興	36	5	2	2	8	53	4.3%
6 雇用の確保	82	7	3	6	16	114	9.2%
7 スポーツの振興	13	0	0	1	2	16	1.3%
8 公共事業の拡大	28	4	2	3	3	40	3.2%
9 企業誘致の促進	17	3	0	4	6	30	2.4%
10 学校教育の充実	44	4	2	1	4	55	4.4%
11 地域文化の保護継承	10	1	1	2	3	17	1.4%
12 国際交流の促進	3	1	0	0	1	5	0.4%
13 子育て環境の充実	60	6	4	3	4	77	6.2%
14 高齢者への支援	74	18	10	7	8	117	9.4%
15 障がい者への支援	26	2	2	3	3	36	2.9%
16 医療の充実	95	18	7	5	9	134	10.8%
17 生活環境の整備	31	1	0	1	8	41	3.3%
18 交通機関の充実	11	2	1	2	1	17	1.4%
19 情報通信基盤の整備	3	1	0	1	3	8	0.6%
20 防災の強化	2	0	1	0	3	6	0.5%
21 地域の活性化	38	7	5	4	14	68	5.5%
22 協働によるまちづくり	12	0	1	0	1	14	1.1%
23 市役所の意識改革	78	10	3	6	9	106	8.5%
24 財政の健全化	53	3	3	3	7	69	5.6%
25 平和への取り組み	18	2	0	1	3	24	2.0%
26 その他	8	0	1	0	2	11	0.1%
無回答	1	0	0	0	0	1	0.0%
全体(人)	866	115	62	63	143	1249	100.0%

「医療の充実」がおよそ11%で最も多く、次に「高齢者の支援」「雇用の確保」「市役所の意識改革」「自然環境の保全」の順番になりました。地区別の傾向として、城辺、下地、上野地区の3地区では「高齢者の支援」の割合が最も多かったですのに対し、平良、伊良部の2地区では「雇用の確保」がそれを上回る割合となっています。

また、「地域の活性化」の割合が多い反面、「協働によるまちづくり」の割合はほとんどなく、行政による地域の

活性化を望む一方で、協働によるまちづくりにはあまり関心がないという結果になっています。



市に対して提案・改善のためのアイデア等がありますか？(自由意見)

- ・職員は仕事をしっかりやり遂げて (70代 女性)
- ・交通量の多い道路をもっときれいに (30代 男性)
- ・市役所平良庁舎の駐車場の拡大を (50代 男性)
- ・環境保全条例と、市民による市職員評価 (50代 女性)
- ・窓口の対応をもっと親切にして (60代 女性)
- ・新しい企業や大学分校等の誘致を (60代 男性)
- ・飛行機運賃等を安くする制度が欲しい (30代 男性)
- ・市の職員数は現在の半数以下でもいい (50代 男性)
- ・観光地の設備をきちんと清掃して (20代 男性)
- ・降雨時に水のたまる道路を早期整備 (40代 男性)
- ・箱物はもう不要、ソフト面の整備を (50代 男性)
- ・雇用の確保と、若者定着の環境づくりを (40代 男性)
- ・宮古全体をバランスよく考えて (20代 男性)
- ・役所は昼休みに職員を配置して (20代 女性)
- ・もっと地域住民と直接話す機会を持って (20代 男性)
- ・イベントが多すぎるので、精選が必要 (40代 男性)
- ・移住者達の意見をもっと生かして (20代 男性)
- ・スポーツアイランドとして、自転車道の整備を (50代 女性)

アンケートの詳細な結果は宮古島市ホームページ上に掲載されます。

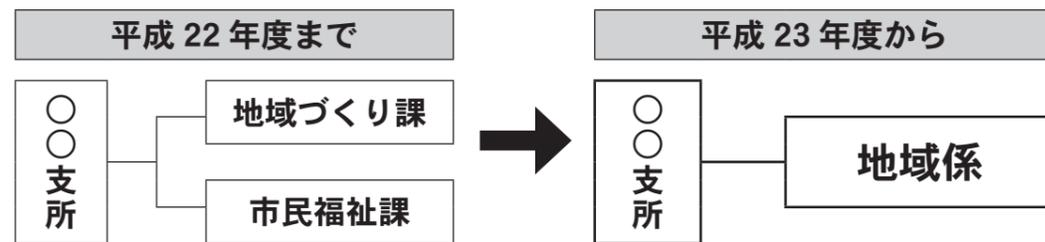
お問い合わせ 企画調整課 ☎72-4878

平成 23 年 4 月 1 日から、 城辺・上野・下地支所の業務が変わります！



宮古島市では、「第 2 次集中改革プラン」及び「定員適正化計画」に基づき、組織・機構改革による行政のスリム化を進めています。平成 23 年度は、これまで城辺・上野・下地の各支所にそれぞれあった「地域づくり課」と「市民福祉課」を統合して「地域係」として、より効率的に業務が進められるよう取り組んでいきます。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

○ 市民福祉課と地域づくり課が統合して「地域係」になります



○ 税金・公共料金の納付窓口が廃止されます（納付書の再発行は可能です）

今まで各支所で納付できた各種税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税など）や市の公共料金は、平成 23 年度から市の発行した納付書により、JA や郵便局、銀行等の「お近くの金融機関」で納付していただくことになりました。それにともない、各支所での納付はできなくなりますのでご注意ください。納付書を無くした場合、再発行は各支所で受け付けます。

地域係の業務内容

- ・ 地域審議会に関すること
- ・ 地域づくり協議会に関すること
- ・ 地域の危機管理、防災安全に関すること
- ・ 農業関係補助事業の受付に関すること（上野支所では農政課）
- ・ 畜産の受付（耳標、異動報告等）に関すること（上野支所では畜産課）
- ・ 戸籍、住民登録に関すること（出生、死亡、婚姻、転入、転出、印鑑登録など）
- ・ 証明書の発行に関すること（戸籍、住民票、印鑑、税務など）
- ・ 届出、申請の受付に関すること（国保、年金、福祉、介護保険、障がい者、高齢者、母子福祉サービスなど）
- ・ 税の申告書の受付、納税相談に関すること
- ・ 市民相談、交通安全、防犯、年金相談に関すること
- ・ 公害、不法投棄、不衛生害虫駆除に係る連絡調整に関すること
- ・ 予防接種、住民健診、献血に関すること

詳しくは 行財政改革班
☎ 72-3751(内線 346)

平成 23 年度 国民健康保険被保険者証・ 高齢受給者証の更新が始まります

現在使用している国民健康保険被保険者証は、3月31日で有効期限が満了となります。また、70～74歳の方の高齢受給者証は、医療費の一部負担金の軽減特例措置が継続になりましたので、受給者証の更新が必要です（一部負担金が3割の方は更新の必要はありません）。

納期限（2月28日）までに国保税を完納した世帯には、3月下旬頃までに「国民健康保険被保険者証・高齢受給者証（70～74歳）」を簡易書留で郵送します。

まだ国保税の納付が済んでいない世帯（2月28日までに完納していない世帯）には、下記の日程で保険証の更新と保険税の徴収を行います。4月以降に新しい保険証を持っていない場合、医療費が全額自己負担となってしまいますので、更新を忘れないようお願いします。

	平良	城辺	下地	上野	伊良部
場所	平良庁舎 国民健康保険課	各庁舎 市民福祉課（伊良部は福祉室）			
時間	午前9時～午後5時	午前9時～午後5時（正午～1時は昼休み）			
3/14（月）	南西里1区・2区、神屋、大三俵1区・2区・3区、上角、前比屋、漲水、北西里、馬場	保良、七又、吉野、新城、皆福	上地、上地団地	新里、新里団地、新里第2団地、千代田、千代田団地	伊良部、仲地
3/15（火）	大原1区・2区・3区、根間、下屋、出口、羽立、東、仲屋、旭、栄	福東、福中、福西、福北、福南、西東	県営下地団地、入江、嘉手苅、高千穂	ユニマツト寮、高田、高田団地、高田第2団地、上野	国仲、長浜
3/16（水）	高阿良、仲保屋、保里1区・2区、荷川取、久貝、松原、七原、地盛、山中、野原越、盛加、細竹	仲原、加治道、比嘉、長北、長中	川満、川満団地	上野第一団地、上野第二団地、野原、野原団地、大嶺、大嶺団地	佐和田
3/17（木）	宮原、高野、添道、福山、西原、大浦、島尻、狩俣、大神、池前、腰原1区・2区	長南、吉田、西西、西中、下北	来間、洲鎌	豊原、県営上野団地、豊原官舎、名加山	池間添
3/18（金）	厚生園、漲水学園、南静園、下崎、成川、富名越1区・2区、東川根1～4区	下南、砂川、友利	与那覇、与那覇団地	宮国、宮国団地、博愛団地、宮国第2団地	前里添
	平良	城辺	下地	上野	伊良部

◆窓口での更新には 22 年度の「被保険者証」と「印鑑」が必要です。

70～74歳の方は「高齢受給者証」も持参してください。

◆学生用の被保険者証の交付は平成 23 年 4 月 1 日以降になります。交付には、「平成 23 年度の被保険者証」と学校が発行する「在学証明書（平成 23 年 4 月 1 日以降発行のもの）」が必要になります。

◆上記日程に都合が合わない方は、3月22日以降に居住地区の市役所各庁舎で更新して下さい。時間は、平日午前9時～午後5時（正午～1時は昼休み）になります。

☆お問合せ先

【平良】国民健康保険課 TEL：73-1973

【城辺】城辺支所 市民福祉課 TEL：77-2688

【下地】下地支所 市民福祉課 TEL：76-3020

【上野】上野支所 市民福祉課 TEL：76-2482

【伊良部】伊良部総合支所 伊良部福祉室 TEL：78-6252

うまんがい!かまんがい!

宮古島の
話題  【The Topics】



健康維持にウォーキングを

ー ぴならし 3・3 ウォーキング大会&ノル
ディックウォーキング体験会 / 市熱帯植物園 ー

1月22日、市熱帯植物園をスタート・ゴールとしたウォーキング大会が行われました。

これは、生活習慣病の解消に効果のあるウォーキングスキルを市民が身につけることを目的に市健康増進課が主催したものです。

今回は、両手にポールを持ち、より全身運動の効果が高まるとされる「ノルディックウォーキング」の体験会もあわせて行われ、参加した市民はさわやかな汗をかいていました。



迫力あるプレーに興奮

ー 横浜FC対FC琉球練習試合 / 前福多目的広場 ー



1月30日、前福多目的広場で横浜FCとFC琉球との練習試合が行われました。これは、横浜FCがシーズン開幕前に宮古島市で初めて実施していたキャンプの一環として行われたものです。

会場には、普段なかなか見ることの出来ないプロの試合を直接見ようと多くの市民が訪れ、大きな声援を送っていました。

試合は30分3ゲームの計90分で行われ、一進一退の展開の中0対0の引き分けに終わりました。

生きることを一生懸命に

～ 池間哲郎氏講演会&宮古島市ジュニア

オーケストラ演奏会 / マティダ市民劇場 ～

1月23日、マティダ市民劇場で宮古島市ジュニアオーケストラによる演奏会と、NPO法人アジアチャイルドサポート代表理事である池間哲郎さんの講演会が行われました。

講演では、ごみの山で生きる子どもたちやマンホールに住む子どもたちなど、アジアの貧困国の子どもたちの現状を紹介し、「命の尊さを知り、自分自身一生懸命に生きることで、相手の本当の気持ちができる」と訴えました。

講演の前には、宮古島市ジュニアオーケストラによる見事な演奏が披露され、会場から大きな拍手を受けていました。



念願の製氷施設が完成

～ 池間漁協・伊良部漁協の製氷施設が完成 ～

地域の漁業関係者の長年の悲願であった製氷施設が、佐良浜・池間の両漁協で完成しました。

この施設は、市が実施していた漁業用設備事業で整備されたもので、漁に必要な高品質な氷の供給ができる製氷設備を備えているほか、鮮魚保存のための冷蔵・冷凍施設としても利用が可能となっています。

これから、この設備を多いに利用した水産業の更なる発展が期待されます。



伊良部



池間



「一筆物語」募集!

■内容：暮らしの中のちょっとした出来事(30字以内)
毎月掲載者の中から抽選で1名に図書券を進呈します

■応募：ハガキ・FAX・メールで下記まで

※住所・年齢・名前(匿名・ペンネーム可)を明記すること

〒906-8501 宮古島市平良字西里186 広報みやこじま「一筆物語」宛

TEL: 72-3751 (内線304) FAX: 73-1645

E-mail: kouhoubosyu@city.miyakojima.lg.jp

